

明治から続く硝子・住宅建材の老舗 「住まい」からお客様の「未来」を創造する コンサルタント商社

三浦屋

三浦屋（大田区大森西、内川義雄社長、03・3762・4651、<http://www.muraya-jp.com>）は、各種板ガラス・住宅建材の卸売および施工を主業とする、硝子・住宅建材の専門商社である。事業所は大田区大森西を本社に、川崎市高津区の井田営業所、神奈川県綾瀬市の大和営業所、計3つの営業所を拠点としている。明治43年10月に創立されて以来、100年以上の歴史があり、その永い取引歴とご要望を汲み取った幅広い商品提供により、地元のお客様から厚い信頼を得ている。

同社にはお客様からご注文いただくさまざまな「住まい」を実現するために、「卸売」「施工」「お取引先支援」の3本の柱がある。「卸売」は、営業活動・受発注業務および配送業務を一貫して行い、安全・確実に商品をお届け、「施工」では用途・機能などお客様のニーズに合わせた精度の高い施工を行うことで快適・安心を提供している。同社はこれのみならず、その後のフォローアップである「お取引先支援」にも力を注ぐ。お客様の収益拡大のために、商品情報・法規・制度情報のタイムリーなご提供や自社キャンペーンによる支援を継続している。



「生活するための空間」から「ライフスタイルごとの空間」といった住まいの移り変わりは多種多様な要望を生み出している。さらに、近年では

世界的に環境保全が注目を集め、環境共生住宅といった住宅政策があるように環境に配慮した「住まいづくり」が要求されるようにもなった。同社は多岐にわたるガラス・住宅用建材商品の中から専門商社としてお客様のご要望一つひとつに合った商品の提供を行い、これからも地域への貢献を続けていく。